



あなたと船橋市の20年


年齢	年	(西暦)	船橋市の出来事	社会の出来事
誕生	平成15年	2003	●市船サッカー部選手権4回目の全国優勝 ●中核市移行●保健所設置 ●船橋駅南口再開発ビル「フェリス」完成	●「千と千尋の神隠し」アカデミー賞受賞 ●小惑星探査機「はやぶさ」打ち上げ ●六本木ヒルズがグランドオープン
1歳	16年	2004	●京成本線連続立体交差事業上り線高架開通 ●ふなばし市民大学校開校	●アテネオリンピック開催 ●イチロー大リーグ安打記録 ●スマトラ沖地震
2歳	17年	2005	●西船橋出張所・西部消防保健センター完成 ●地域福祉計画・次世代育成支援行動計画策定	●愛知万博開催 ●つくばエクスプレス開業
3歳	18年	2006	●「英語教育特区」認定 ●京成本線完全高架化 ●三田千葉吹奏楽コンクール金賞受賞	●トリノ冬季オリンピック開催 ●第1回ワールドベースボールクラシック日本優勝
4歳	19年	2007	●市制施行70周年●市場公募地権「船橋みらい債」発行 ●第24回全国都市緑化ふなばしフェア ●市船サッカー部インターハイ5回目の優勝	●郵政民営化スタート ●第1回東京マラソン開催 ●国民投票法成立
5歳	20年	2008	●西部公民館リニューアルオープン●リハビリテーション病院完成 ●市民協働の指針策定 ●市船サッカー部インターハイ2年連続6回目の優勝	●南部陽一郎、小林誠、益川敏英ノーベル物理学賞、下村脩ノーベル化学賞受賞 ●北京オリンピック開催 ●バク・オバマ米国史上初の黒人大統領誕生
6歳	21年	2009	●日本最古の儀礼跡「取掛西貝塚」出土 ●人口60万人突破	●裁判員制度スタート ●第2回ワールドベースボールクラシック日本が2大会連続優勝
7歳	22年	2010	●船橋市医療センターに緩和病棟開設 ●市船サッカー部インターハイ7回目の優勝 ●夢半島千葉国体でバスケットボール、軟式野球、アーチェリー開催	●バンクーバー冬季オリンピック開催 ●サッカーワールドカップ南アフリカ大会で日本がベスト16 ●鈴木章、根岸英一ノーベル化学賞受賞●小惑星探査機「はやぶさ」帰還
8歳	23年	2011	●アメリカ ハイワード市と姉妹都市提携25周年 ●坪井公民館開館 ●国際生物学オリンピックで県船3年生金メダル受賞 ●船橋市出身の野田佳彦内閣総理大臣誕生	●東日本大震災 ●サッカーアジアカップカタール大会で大会史上初4度目の優勝 ●女子サッカーワールドカップドイツ大会で日本が初優勝 ●地上デジタル放送完全移行●世界人口70億人突破
9歳	24年	2012	●市船サッカー部選手権大会5回目の全国優勝 ●アンデルセン公園入園者700万人突破 ●大穴多目的運動広場オープン ●法典公民館リニューアルオープン	●千葉県では173年ぶりの金環日食 ●東京スカイツリー開業 ●ロンドンオリンピック開催 ●山中伸弥ノーベル生理学・医学賞受賞
10歳	25年	2013	●船橋市PRキャラクター「目利き番頭 船えもん」誕生 ●市船サッカー部インターハイ同県対決を制し8回目の優勝 ●市船体操部インターハイ団体・個人、競泳50m自由形で優勝 ●非公認キャラクター「ふなっしー」に感謝状贈呈	●長崎茂雄、松井秀喜 国民栄誉賞受賞 ●富士山が世界文化遺産に登録 ●東京が2020年夏季オリンピック開催都市に選出 ●イプシロンロケット打ち上げ
11歳	26年	2014	●高根東小・葛飾中が子ども音楽コンクールで日本一 ●八木が谷中の勇気ある4人に感謝状、尊い命を救った「絆」の連携 ●浜町公民館リニューアルオープン ●市船体操部インターハイ団体2年連続・個人、陸上800・1500mで優勝 ●北部公民館リニューアルオープン(講堂除く)	●ソチ冬季オリンピック開催 ●宇宙飛行士 若田光一 日本人初の国際宇宙ステーション船長に就任 ●消費税17年ぶりで増税5%から8%へ ●富岡製紙工場が世界文化遺産に登録 ●中村修二、天野浩、赤崎勇の3人がノーベル物理学賞受賞
12歳	27年	2015	●千葉ジェッツ(現千葉ジェッツふなばし)とホームタウン協定を締結 ●市内すべての市立中学校27校に学校司書を配置 ●北部公民館、新講堂が完成 ●保健福祉センターがオープン	●北陸新幹線の長野～金沢間228kmが延伸開業 ●フェンシング世界選手権、太田雄貴選手が日本人初の金メダル ●大村智、ノーベル生理学・医学賞、梶田隆章、ノーベル物理学賞受賞 ●ラグビーワールドカップイングランド大会で日本が歴史的3勝
13歳	28年	2016	●海神小・高根東小・海中中・船橋中が子ども音楽コンクールで日本一 ●市船サッカー部インターハイ史上最多9年度目の全国制覇 ●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカ ハイワード市と姉妹都市提携30周年	●選挙権年齢が18歳以上に引き下げ ●8月11日、国民の祝日「山の日」施行 ●リオデジャネイロオリンピック開催 ●大隈良典、ノーベル生理学・医学賞受賞 ●北海道新幹線(新青森～新函館北斗駅)開通
14歳	29年	2017	●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場・余熱利用施設がオープン	●宗像・沖ノ島と関連遺産群が世界文化遺産に登録 ●レゴランド・ジャパンがオープン ●日本男子400Mリレーで世界史上初の銀メダル獲得
15歳	30年	2018	●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠 ●船橋が舞台の映画「きさらぎ眼鏡」公開 ●市船の新第3体育館が完成 ●船橋中子ども音楽コンクールで日本一 ●千葉ジェッツふなばしが天皇杯2連覇	●大阪なおみ、全米オープンテニス女子シングルス日本人初優勝 ●築地市場が閉場し豊洲市場へ移転 ●木下尚江、ノーベル生理学・医学賞受賞 ●長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産が世界文化遺産に登録
16歳	平成31年(令和元年)	2019	●市船体操部インターハイ男子団体2連覇 ●古和釜分署・消防訓練センターが始動 ●峰台小学校、子ども音楽コンクール合奏第一部門で文部科学大臣賞 ●千葉ジェッツふなばしが天皇杯3連覇	●今上天皇が退位、元号が平成から令和へ ●世界初ブラックホール撮影に成功 ●大阪「百舌鳥・古市古墳群」(仁徳陵)が世界文化遺産に登録 ●消費税が増税8%から10%へ ●吉野彰ノーベル化学賞受賞 ●ラグビーW杯日本大会で日本代表が初のベスト8
17歳	令和2年	2020	●市内全小中学校の校歌をオンライン配信(船橋市ゆかりの方による歌唱・伴奏) ●八木ヶ谷中ギター部 全日本ギターコンクール重奏部門最優秀賞受賞 ●オーデンセ市との姉妹都市提携30周年 アンデルセン公園に人魚像像設置 ●太宰治ゆかりの玉川旅館が創業100年の歴史に幕 ●自動車向け「船橋ナンバー」の交付が開始	●新型コロナウイルス感染症拡大により緊急事態宣言 ●「チバニアン」正式決定 千葉の地層が地質時代名に ●レジ袋有料化スタート ●将棋の藤井聡太が史上最年少でのタイトル獲得
18歳	3年	2021	●36年ぶりに新設校、塚田南小学校開校 ●千葉ジェッツふなばし、Bリーグ初優勝 ●取掛西貝塚、市内初の国史跡に指定 ●東京オリンピックで活躍した船橋ゆかりの男子体操競技メダリスト 3選手に特別功労表彰	●新型コロナウイルスのワクチン接種 国内で開始 ●東京オリンピック、パラリンピック、史上初の無観客開催 ●真鍋淑郎ノーベル物理学賞受賞
19歳	4年	2022	●市船吹奏楽部の実話を元にした「20歳のソウル」が全国ロードショー ●市船野球部が15年ぶりに甲子園出場 ●3年ぶりにミュージックストリートを開催 ●初の国際交流員がベトナムから着任	●民法改正により成年年齢が18歳に引き下げ ●Zリーグ開催 ●大リーグ大谷翔平、104年ぶり「2桁勝利、2桁ホームラン」の快挙達成 ●サッカーワールドカップカタール大会で、ドイツ、スペインに勝利し、決勝トーナメント進出
20歳	5年	2023	●千葉ジェッツふなばし、天皇杯4度目の優勝 ●クボタスピアーズ船橋・東京ベイリーグワン初優勝 ●金杉台中学校閉校、52年の歴史に幕 ●津田沼PARCO、閉店(開業45年)	●日本バスケット男子、48年ぶりパリ五輪出場権自力獲得 ●WBC侍ジャパン、優勝 ●関東大震災から100年 ●新型コロナウイルス、5類感染症に移行




船橋の地名の由来 船橋の地名の由来は、日本武尊(やまとたけるのみこと)や景光(けいこう)天皇の東征にまつわる伝説もありますが、おそらくは、古代海老川に舟を並べて橋としたことから、その名がつけられたとされています。昭和12年の市制施行に際し、公募により決定した市の紋章も舟の字を図案化したものです。



船橋市の木 昭和45年11月10日決定
サザンカ



船橋市の花 平成19年10月2日決定
カザグルマ



ヒマワリ



令和六年成人式

Face to Face
、叫べ！二十歳魂、

主催 船橋市・船橋市教育委員会

式典

第1部 開式 12:00

第2部 開式 15:30

式典前半

開式のことば
国歌斉唱
市長あいさつ
来賓祝辞

式典後半

二十歳のアピール
フィナーレ



私たち企画運営委員は、テーマの決定や記念品の選定など、約1年をかけて準備を進めてきました。

成人式が一番の見どころは、「二十歳のアピール」です。成人式に対するそれぞれの思いを胸に、パフォーマンスを披露します。会場に来ることができない方は、オンライン配信もあります。これまで支えてくれた多くの方々に、大人になった私たちの姿をぜひ見届けてほしいです。

大人になるという自覚をもって参加すれば、今の私たちにしかできない最高の式典を作り上げることができます。

一生に一度の成人式。みんなで最高の思い出を作りましょう！

新成人に贈る言葉



成人おめでとうございます。大人への第一歩として人生の大きな節目を迎えられましたこと、心からお祝い申し上げます。

皆さんがこの日を迎えるまでには、ご家族をはじめ、友人やたくさんの方々の支えや励ましがあったと思います。この人生の大きな節目を、これまで自分を支えてくださった方々を思い、感謝の気持ちを改めて深く心に刻む機会としていただきたいと思います。

船橋市は、今から87年前の昭和12年(1937年)4月に人口約4万3千人で誕生しました。現在では政令指定都市を除くと全国最多の約65万人が暮らし、子供から高齢の方々まで幅広い世代の市民が文化・スポーツなどで活発に交流する、全国有数の魅力あふれる都市となっています。

現在、地球上には戦争や紛争により不安な中での生活を余儀なくされている人々が多くいます。そのような中で、若い世代の皆さんが平和都市宣言を行っている船橋市の一員として平和で住みよいまちづくりを考え参加していただけることが、船橋市はもちろん、日本、世界の未来をしっかりとしたものにする原動力となります。

皆さんのこれからの人生には、様々な発見、喜びと共に、時には荒波にもまれることがあるかもしれません。どのような時も決して臆することなく、いろいろな人とのつながりを持ちながら視野を広げて、自らの人生を切り拓き、大きく前進されることを心から願っています。

令和6年1月8日(2024年)

船橋市長 松 戸 徹

「Face to Face ~叫べ!二十歳魂~」

成人式のテーマ

成人式のテーマに込められた想い

新型コロナウイルスの感染拡大は、人とのつながりを分断し、私たちの顔はいつもマスクで覆われていました。また、青春の力を発揮する機会は失われてきました。

しかし、情勢が好転した今、喜びや悲しみを、向かい合って見つめ合って伝えることができます。大きな声を出して、叫んで、私たちの魂を誰かに届け、笑顔で言葉を交わすこともできます。「私たちの魂を、私たちの声で直接伝えたい。」という想いが、このテーマには込められています。

協力団体(50音順、敬称略)

かがやき着付けサークル(松が丘)、着付けサークル(葛飾)、クボタスピアーズ船橋・東京ベイ、成人式友の会、千葉県船橋東警察署、千葉ジェッツふなばし、坪井着付けサークルきらめき(坪井)、なでしこ着付けサークル(八木が谷)、船橋市運動公園、船橋市青少年相談員連絡協議会、船橋翼ライオンズクラブ

「船橋ゆかりの方からのメッセージ」でご協力いただいた皆様(50音順)

岡谷 柚奈 様、木田 晴斗 様(クボタスピアーズ船橋・東京ベイ)、
関 菜々巳 様(東レアローズ女子バレーボール部)、
網 啓永 様、富樫 勇樹 様(千葉ジェッツふなばし)、ふなっしー 様

